

名古屋学院大学の「名古屋キャンパスたいほう」に誕生した「GLOBAL LINKS」は、中央に配置した3層吹き抜けのコミュニティ・リンクを囲むように、多様な学習支援空間を全体に点在させています。人の動きが見えるボーダレスな空間構成により、国際的な感覚を育む学習環境としました。照明は「i-Lounge」の特定の広いスペースにSMART EYE SENSOR MULTI+T/Flecsを活用して、利用人数に応じた必要照度と外光の色温度に合わせた調色を自動的に制御する新しい照明システムを採用しています。

キリスト教主義に基づき、国際感覚豊かな人材を育成してきた名古屋学院大学。現在は8学部11学科を有する総合大学へと発展しています。平成30年9月には「名古屋キャンパスたいほう」に名古屋と世界を結ぶ自由交流・学習空間「GLOBAL LINKS」が誕生。国内でもトップクラスの国際人材教育拠点施設として学部教育と連携した実践的なグローバル教育を行うほか、多様な地域連携プログラムも展開し、地域に根づいた国際教育が行われています。



【物件概要】

所在地：愛知県名古屋市熱田区大宝二丁目 427 番 1
 建築面積：2,619.00㎡
 延床面積：6,146.00㎡
 構造・規模：鉄骨造、地上3階建
 施主：名古屋学院大学
 設計：(株)久米設計
 施工：建築／(株)熊谷組
 電気／(株)トーエネック
 竣工：2018年8月

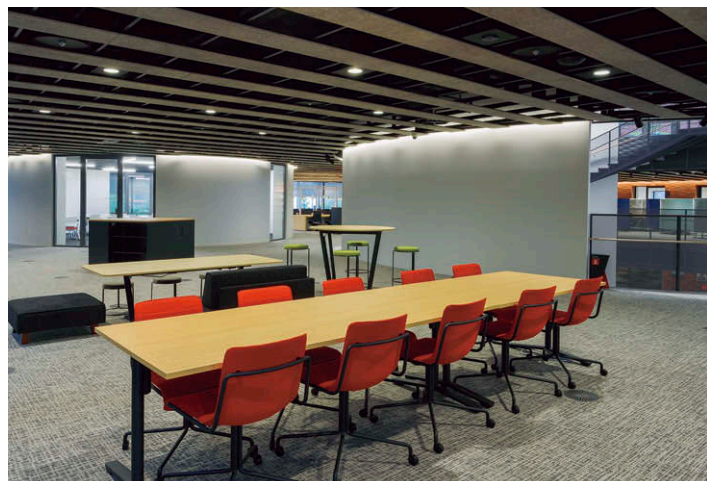
S480

「i-Lounge」はSMART EYE SENSOR MULTI+T/Flecsの組み合わせで人数に応じた適切な明かりを提供。

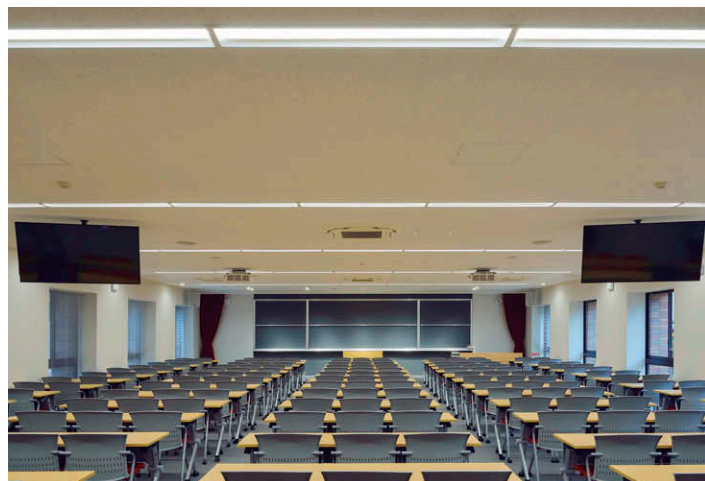
照明は1階の入口ゾーンと1・2階の「i-Lounge」の広いエリアに、画像認識技術を用いた SMART EYE SENSOR MULTI、照明器具を個別にコントロールできる T/Flecs を組み合わせた制御システムを採用。SMART EYE SENSOR MULTI により人数を検知して、その人数に応じた適切な照度を自動的に創出。例えば、多人数の場合は 600 ルクス、少人数の場合は 400 ルクスに減光し、無人あるいは、通過のみの場合は 200 ルクスまで減光するというように、人数に応じた心地良い明るさ空間の演出と省エネ性を両立させた新しい照明制御を導入しています。同時に調色制御も可能で、昼間は白色 (4000K)、夕方になれば温白色 (3500K) に切り換わるようにプログラミングされています。そ

れ以外のエリアは、調色制御のみとし、昼間はさわやかな白色、夕方からは温かみのある温白色として雰囲気は緩やかに変化していく光環境としています。

また、1階に配置された 200 人収容の教室（メアリーホール）は、客席にグレア抑制の TENQOO 埋込形を連結設置でライン配置、ステージには LED ユニバーサルダウンライトを採用。40 人教室は LED スクールソフトを用いて天井面共に明るい空間にししながら目の負担を軽減した設計とし、CALL ラボ教室は視界に入る眩しさを低減する TENQOO 下面開放のグレア抑制器具をライン状に整列配置しています。



LED調光調色ダウンライト採用の「i-Lounge」2階グループワーク・スペース①。



グレア抑制のTENQOO埋込形連結器具をライン配置したメアリーホール④。



LED調光調色ダウンライト T/Flecs仕様①



SMART EYE SENSOR MULTI



LEDスクールソフト③



TENQOOシリーズ埋込形グレア抑制④

主な掲載器具一覧

設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
館内	LED調光調色ダウンライト(T/Flecs仕様)	① LEDG-60011MC-MC9K (特注)	52	消費電力：71.0W
	LED調光調色ダウンライト	② LEDG-60011MC-LC9K (特注)	51	消費電力：71.0W
	LEDスクールソフト	③ LET-42764-LD9	72	消費電力：51.0W
	TENQOO埋込形グレア抑制	④ LEKR415523DW-LD9	126	消費電力：32.5W

※SMART EYE SENSOR MULTIは
東芝インフラシステムズ株式会社の商品です。